



三好山から摂津峡散策ハイキングの案内

- 1：日時 2022年12月1日(木) 集合場所：JR高槻駅改札口 10時20分
 2：持ち物 マスク、弁当、水筒、雨具、双眼鏡、手袋、ストック等
 3：目的 戦国時代の武将三好長慶の居城芥川城跡見学と摂津峡自然散策
 4：行程 JR高槻駅～塚脇BS・・・千念院・・・妙法寺・・・分岐2(登山口)・・・分岐3・・・分岐6・・・三好山山頂(昼食)・・・分岐6・・・分岐3・・・上の口コースの道・・・分岐5(上の口登山口)・・・摂津峡入口(トイレ)・・・摂津峡公園・・・塚脇BS～JR高槻駅解散
 ＊なお、時間と体力と意欲があれば摂津居公園近くの西之川原橋BSからあくあびあ芥川を訪れたいと思います。パンフレット別紙参照)
 5：行程距離 歩行距離 7.2km 歩行数 16821歩(5時間)
 担当(Cグループ・森シリーズ) 福嶋明、藤井、壺三

6：経路地図 別紙参照

今回訪れる三好山は標高は低いもの戦国時代には三好長慶の居城芥川城がありました。三好長慶と言ってもピーンと来ない方が多いと思います。彼は織田信長よりも先に天下人となったと言われています。今年には三好長慶生誕500年ということで、色々な歴史館施設等で長慶に関する講演会が開催が予定されています。シニア自然大学も9月10日(土)天理大学の天野忠幸氏による講演会がありました。その他には大東市で11月5日に大東市で三好長慶河内大会が開催されました。また、高槻しろあと歴史館では戦国武将・三好長慶の生涯と人々展が開催されています。戦国武将の三好長慶は一時三好山を居城として活躍したことが資料等でわかり一躍有名となってきました。昨年森海例会で飯盛山に行った時に見た石垣の残る城が飯盛城です。長慶は芥川城に7年間住みこの城に移った。

この山に登るコースは3つあり、今回はその中の塚脇からのコースで登り上の口コースを下山しその後摂津峡を散策し時間と体力と意欲があれば「高槻市立自然博物館・あくあびあ芥川」を見学したいと考えています。



塚脇BSに到着



バス停には大きな看板が



民家に向かい進む

集落の中をドンドンと進んで行くと登山口に着きました。ここから山道となります。



登山口に着きました



進んで行くと堀割でしょうか

さらに上に登った行くと展望の良い開けたところに出ました。地図上の⑥でしょうか。



芥川城の本丸跡でしょうか

山頂は展望も良いので昼食場所にします。食後、展望を楽しんだ後下山します。

山頂は開けておりここに本丸があったのでしょうか。大きな看板があります。



大きな看板があります

もと来た道を引き返しますが、下見に来た時上の口への道が分からず迷いました。



三好山山頂からの展望

迷いながら進んで行くと正解でした。やれやれ進んで行くと摂津峡が左に見える細い道に注意しながら進んで行くと上の口からの道に出ました。



上の口の道はここかな？



細い道、注意して進む



上の口から見上げた三好山



摂津峡の河原

左の2枚の写真は三好長慶の像です。摂津峡公園の三好長慶は丸顔ですが、大東市役所前像は厳しい顔した長慶の像でした。



当日の雨天状況についての判断
前日の18時天気予報で大阪降水確率40%以上の場合は中止します。メールでもお知らせいたします。